ナミビアのフィッシュリバーキャニオン。

このシリーズの第 2 弾は、すでに隣国南アフリカで行われています。今度はアフリカ大陸、ナミビアのフィッシュリバーキャニオンをご紹介します。

ナミビア南部に位置する渓谷。フィッシュリバーに洗われた長さ約 160km、幅最大 27km、深さ最大 550m のこの峡谷は、アフリカ最大の峡谷で、グランドキャニオンに次いで地球上で 2 番目に大きい峡谷と言われています。基本的にはフンスベルグ山脈を貫き、北はゼーハイムに始まり、南はアイアイに終わるが、川は数キロメートル先で南アフリカとの国境川であるオレンジ川に流れ込むだけである。フィッシュリバーキャニオンは、その独特な景観が印象的です。キャニオンフロアのフィッシュリバーキャニオンハイキングトレイル沿いには、わずかに緑の茂みが見られるだけで、その焼け野原のような風景が広がっています。川底の水は、特に 3 月から 4 月にかけての大雨の後に見られるだけで、6 月まで川底の一部が残り、その後は水溜りができる程度である。

一方、ナミビアは、特に初めてアフリカを訪れる人にとって、南部アフリカの究極の憧れの地の一つとなっている。世界中どこからでもジェット機で簡単にアクセスできるナミビアは、果てしなく広がる大地、色とりどりの砂漠の風景、大自然の中の「ワイルド・アフリカ」、そしてもちろん世界有数の壮大な渓谷と、アフリカのイメージすべてを兼ね備えています。

フライトのヒント：。

GPS のコースがあり、取得することができます。

天気は自由に選択できる。ライブの天気はプリセットされています。

お好みで ATC をお使いください。

インテリアビューの HUD は、設定でオフにすることができます。

No. of Legs:	5
Total distance:	352 nm

Table of Contents

Legs ... 3
Leg 1: FYOG - FYPT ... 3
EOBR-Ernest Oppenheimer Bridge ... 3
BAKM-Baken Mine ... 4
SEND-Sendelingsdrift ... 4
AIRP-Ai Ais Richtersveld Transfrontier Park ... 5
FYPT-Oranjemund Airport ... 5
Leg 2: FYPT - FY1A ... 6
DABI-Dabimumb River ... 6
CFFO-Confluence of Fish River and Oranje River ... 7
KONR-Konkiep River ... 7
AIHS-Ai Ais Hotsprings ... 7
GAFR-Gate to Fish River Canyon ... 8
VIEP-Viewpoints ... 8
FY1A-Grande View Lodge ... 9
Leg 3: FY1A - FYKT ... 10
CAPN-Canyon Park Namibia ... 10
SEEH-Seeheim ... 11
FYKT-Keetmanshoop ... 11
Leg 4: FYKT - FYML ... 13
BFIR-Back to Fish River ... 13
BUKK-Bukkaros Crater ... 13
COFL-Confluence of Fish River and Lewer ... 14
GIBE-Gibeon ... 14
FYML-Mariental ... 15
Leg 5: FYML - FYHM ... 16
HARD-Hardap Dam ... 16
FISH-Fish ... 17
C21-C21 ... 17
FYHM-Maltahoehe 5 Kal Landing Site ... 17

LEGS

LEG 1: FYOG - FYPT

Departure: Oranjemund (FYOG)
Destination: Oranjemund Airport (FYPT)
Distance: 47,3 nm

EOBR-Ernest Oppenheimer Bridge

Distance:	3,3 nm
Dist. from Dept.:	3,3 nm
Dist. to Dest.:	44,0 nm
True Course:	69°
Magnetic Course:	88°

旅の始まりはオラニエムンド空港（FYOG）、その名の通り、ナミビアと南アフリカの国境川であるオレンジ川の河口である。目的地の空港は同じ名前だが、南アフリカにある。

下流域にオレンジ色の砂丘があることから、この川の名前がついた。この橋は、デビアス社のダイヤモンドカルテルの創始者であり、ドイツのヘッセン州で生まれ、その後南アフリカに移住したアーネスト・オッペンハイマーにちなんで名づけられたものだ。このダイヤモンドカルテルは、1960 年代末まで世界のダイヤモンド取引の実に 90%を支配していた。

ナミブ砂漠を国名の由来とするナミビアは、コントラストに満ちた国です。この国には、さまざまな民族や文化が暮らしています。人口の多様性は、国内で話されている 30 以上の言語にも反映されています。ナミビアでは、第二言語としてではありますが、アフリカーンス語とドイツ語が主に話されています。英語を母語とする人は全人口の約 7%に過ぎないが、英語が公用語である。母国語として最も普及しているのはバンツー語とオシバンボ語である。

BAKM-Baken Mine

Distance:	16,6 nm
Dist. from Dept.:	19,9 nm
Dist. to Dest.:	27,4 nm
True Course:	58°
Magnetic Course:	77°

今度はオレンジ川に沿って北上し、川の東側に南アフリカのバケン・マインの飛行場が見えてきます。

バケン鉱山は、現在もダイヤモンド鉱山として稼働している。この鉱山は、ローワーオレンジリバーダイヤモンド社が所有・運営している。

ナミビアは 1885 年から 1915 年までドイツの植民地であったため、ドイツ語っぽい地名が多く見受けられます。その後、南アフリカ連邦の委任統治領となり、長い血みどろの闘いの末、1990 年に独立を果たした。

1880 年頃、ドイツ帝国でダイヤモンドの大発見が報じられ、ゴールドラッシュと呼ばれるようになった。リューデリッツ湾（出発空港の北側）では、海岸の砂浜で、後背地では砂漠の砂丘で、ダイヤモンドと呼ばれる「クリッペキ」を拾うことができた。このダイヤモンドの発見が、わずか数年後にドイツの植民地を設立する大きな理由となった。やがて、先住民と植民地主義者の間で武力紛争が起こり、約 7 万人のヘレロ族とナマ族の男性、女性、子供が犠牲になった。このミッションの著者である私がドイツ人であるからこそ、この際、言及しないわけにはいかないのです。私は、大量虐殺とまではいかなくても、絶滅運動だと考えており、この過去を恥じている。

SEND-Sendelingsdrift

Distance:	18,8 nm
Dist. from Dept.:	38,6 nm
Dist. to Dest.:	8,7 nm
True Course:	20°
Magnetic Course:	39°

川沿いを北上し、南アフリカの小さな町、センドリングスドリフトに向かいます。村の近くにはオー・ビープ・フラッツ空港も見えますが、着陸することはできません。あなたは今、アイアイス・リヒタースベルド・トランスフロンティアパークに入りました。

GPS のコースは、川の流れにぴったりと沿っているわけではありません。しかし、できるだけ低空飛行で、次のウェイポイントまで手でナビゲートすると、最高のインプレッションを得ることができます。

センデリングスドリフトでのフェリーの乗り継ぎは国境越えで、車 1 台しか乗れないポンツーンフェリーです。

AIRP-Ai Ais Richtersveld Transfrontier Park

Distance:	3,7 nm
Dist. from Dept.:	42,4 nm
Dist. to Dest.:	4,9 nm
True Course:	36°
Magnetic Course:	55°

アイ・アイ・リヒターズベルト・トランスフロンティア公園は、2003 年 8 月 1 日から存在するナミビアと南アフリカ間のトランスフロンティア国立公園である。かつて独立した保護地域であったリヒタースフェルト国立公園とアイアイス温泉フンスベルゲ地区で構成されています。この新しい国立公園は、2 つの国境を越えて地域を垣根なくつなぐ、南部アフリカの平和公園の一つです。

FYPT-Oranjemund Airport

Distance:	4,9 nm
Dist. from Dept.:	47,3 nm
Dist. to Dest.:	0,0 nm
True Course:	84°
Magnetic Course:	102°

その間に東に向きを変えた川沿いを進みます。地球型滑走路であるオラニエムンド空港（FYPT）への着陸アプローチ。クアムス川は近くでオレンジ川と合流する。無事着陸してください。

LEG 2: FYPT - FY1A

Departure: Oranjemund Airport (FYPT)
Destination: Grande View Lodge (FY1A)
Distance: 57,6 nm

DABI-Dabimumb River

Distance:	3,8 nm
Dist. from Dept.:	3,8 nm
Dist. to Dest.:	53,8 nm
True Course:	66°
Magnetic Course:	84°

ここから次の船着き場までが長い。

飛行場からほど近いところで、さらに 2 本の川がオレンジ川に合流するが、雨季にしか水を運べない。その中で、より水量が多いのがダビムン川である。

CFFO-Confluence of Fish River and Oranje River

Distance:	5,9 nm
Dist. from Dept.:	9,8 nm
Dist. to Dest.:	47,9 nm
True Course:	130°
Magnetic Course:	149°

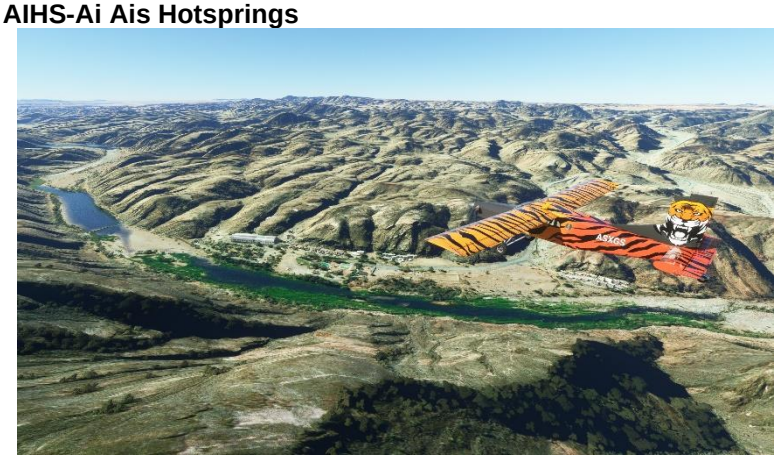
次のウェイポイントは、フィッシュリバーとオレンジリバーの合流点です。この渓谷を形成した川にたどり着いたのです。機首を北に向け、山間を蛇行するフィッシュリバーに沿って進む。ここでも、手でナビゲートして、できるだけ低空飛行するのがベストです。

KONR-Konkiep River

Distance:	8,8 nm
Dist. from Dept.:	18,6 nm
Dist. to Dest.:	39,1 nm
True Course:	74°
Magnetic Course:	93°

次のウェイポイントでは、コンキエップ川がフィッシュリバーに流れ込む。この川も雨季にしか水を運びません。雨水が山を下って自然の流域に集まることで、その水を供給しています。

AIHS-Ai Ais Hotsprings



Distance:	11,8 nm
Dist. from Dept.:	30,4 nm
Dist. to Dest.:	27,3 nm
True Course:	44°
Magnetic Course:	63°

さらに数マイル進むと、有名な温泉地アイアイに到着します。これらは、70℃（158°F）の温度で地球から湧き出してくる。ここには、この温泉を利用したホテルや療養所がいくつかある。

しかし、気温が 35℃を下回ることが少ないこちらでは、熱いお風呂に入るよりも爽やかな気分でいたいものです。

GAFR-Gate to Fish River Canyon

Distance:	8,7 nm
Dist. from Dept.:	39,1 nm
Dist. to Dest.:	18,6 nm
True Course:	28°
Magnetic Course:	47°

さて、フィッシュリバーキャニオンの多くを見たところで、いわゆるキャニオンのゲートに差し掛かります。

フィッシュリバーキャニオンは、その独特な景観が印象的です。フィッシュリバーキャニオンハイキングトレイル沿い、キャニオンフロアとその焼け野原に、わずかな緑の茂みが見られるだけです。キャニオンリムには、クワイバー・ツリー、キャメルソーン、ユーフォルビアが時折生えています。渓谷にはサンザシや野生のタマリスクが生育しています。既存のプールには、ナマズ、コイ、バーベル、パーチが生息しています。60 種以上の鳥類が観察され、オリックス、マウンテンシマウマ、クドゥ、クリプスヒープ、ジリス、スプリングボックなどに出会えることもあるそうです。ヒョウも生息しているが、ほとんど見ることができない。

VIEP-Viewpoints

Distance:	12,2 nm
Dist. from Dept.:	51,3 nm
Dist. to Dest.:	6,4 nm
True Course:	8°
Magnetic Course:	26°

渓谷をほとんど飛び越えた後、最深部に到達する。ここには、550 メートル下の川底を見下ろせるビューポイントがいくつかあります。

ここから徐々に上昇を始め、高度 3,000 フィート弱で次の着陸地点に到着するようにします。

FY1A-Grande View Lodge

Distance:	6,4 nm
Dist. from Dept.:	57,6 nm
Dist. to Dest.:	0,0 nm
True Course:	323°
Magnetic Course:	341°

実際の天候で飛行する場合は、突風や風向きの変化を想定しなければならないので、かなり慎重にアプローチ計画を立てる必要があります。ここでソフトにハッピーランディングしてください。

この飛行場は、航空会社が就航する通常の商業飛行場ではありません。ここから渓谷の上空を飛ぶチャーター便がある。滑走路の横には道路があり、運航中はバリアで閉鎖されます。

LEG 3: FY1A - FYKT

Departure: Grande View Lodge (FY1A)
Destination: Keetmanshoop (FYKT)
Distance: 70,0 nm

CAPN-Canyon Park Namibia

Distance:	10,9 nm
Dist. from Dept.:	10,9 nm
Dist. to Dest.:	59,1 nm
True Course:	53°
Magnetic Course:	71°

もう途中ですが、キャニオンパーク・ナミビアの情報をご紹介します。

現在の公園のエリアは、数十年にわたる大規模な羊の飼育により、ナミビア南部では珍しくない過放牧に見舞われていた。年間平均降水量が 100mm にも満たない過放牧のため、植物相は文字通り壊滅状態だった。1996 年、意欲的なナミビア人たちが最初の農場を買い取り、自然保護区に生まれ変わらせたのです。そして、ゴンドワナキャニオン公園のためにレンジャーを養成することになった。羊の飼育をやめ、かつて土着していた野生動物を再導入した。公園内を走っていた羊の柵を取り壊し、野生動物が自由に動けるようにした。また、ゲーム用に新しい水場も作られました。

現在、ゴンドワナキャニオン公園の面積は 12 万 5,000 ヘクタールを超えています。キリン、シマウマ、オリックスアンテロープ、クドゥス、スプリングボクス、ダチョウ、ヒョウなどの肉食動物、その他厳しい気候に適応した固有野生動物などを見ることができます。レンジャー・チームは、元の植物相のかなりの部分が復元されたことに同意しています。レナチュレーション対策は成功した。

ゴンドワナコレクションの 4 つのロッジ、またはキャンプサイトに宿泊することができます。ロッジからの収入とパークフィーの一部は、ゴンドワナキャニオン公園の環境保護に直接投資されています。

SEEH-Seeheim

Distance:	35,4 nm
Dist. from Dept.:	46,2 nm
Dist. to Dest.:	23,8 nm
True Course:	9°
Magnetic Course:	27°

フィッシュリバーに沿って飛行を続け、ゼーハイムの小さなコミュニティーに到着します。

地名からしてドイツっぽいし、実際そうなんだけど。ゼーハイムの北東には、1894 年に建設されたナイアム要塞があり、ここもドイツ軍の拠点となりました。

リューデリッツ鉄道の建設中、1907 年にドイツ植民地鉄道建設・運営会社がこの村に到着し、フィッシュリバーに架かる最初の鉄道橋である「フィッシュリバーブリッジ」を建設した。その 1 年後、ゼーハイムはカルクフォンテイン・サウスへの支線が開通し、第一次世界大戦中、南アフリカ側によってそこの鉄道網に接続され、鉄道の分岐点となった。

ウィントフックからリューデリッツに向かう旅行者は、ここで一夜を過ごし、乗り継ぎ列車を待たなければならなかったからである。1940 年代から 1950 年代にかけては、教会や学校もある立派な村に成長したが、その後は次第に寂れていった。1974 年に国道 B4 が整備され、ゼーハイムを直接通らなくなると、村の最後のビジネスであるゼーハイムホテルが閉鎖された。

しかし、ゼーハイムのホテルは、2004 年にリニューアルオープンした。ホテルマンたちは、小さな家具製造業も営んでいる。2018 年 6 月 10 日、放火により大きな被害を受けましたが、翌年には再建されました。

リューデリッツまでの鉄道路線には、旅客サービスはありません。アウス～リューデリッツ間の路線は 2001 年から 2014 年にかけて改修されました。ショングロロ・エクスプレスは散発的にゼーハイムを通過する。

FYKT-Keetmanshoop

Distance:	23,8 nm
Dist. from Dept.:	70,0 nm
Dist. to Dest.:	0,0 nm
True Course:	46°
Magnetic Course:	63°

ゼーハイムからは GPS コースか、国道 B4 号線でキートマンスホープまで行くことができます。これから着陸する空港は、町の北西に位置しています。

この飛行場には、ナミビア空軍とナミビア航空訓練アカデミー（NATA）があります。国内最大の非定期空港で、国営のナミビア空港会社が運営しています。

町名は、ドイツ人商人兼銀行家のヨハン・キートマン（アフリカーンス語で「hoop」は「希望」の意味）にちなんで付けられたもので、現在は郊外の Krönlein と合わせて約 19,000 人が住んでいる。

町の起源は、18 世紀末にナマ族が入植したことにさかのぼる。実際のキートマンショープの町ができたのは、1866 年、レーニッシュ・ミッションのステーションとしてである。ドイツ人実業家ヨハン・キートマンは、このミッションに必要な資金を提供したが、自らこの地を訪れることはなかったため、この名前が付けられた。彼の支援により、ミッションステーションは次第にドイツ人居住区として発展していった。1888 年、宣教師トビアス・フェンケルが最初の学校を建てた。1894 年、キートマンショープにベテ中尉のもと軍事局が置かれた。後者は同年、帝国軍シュトルツルッペンのための砦の建設を開始し、1898 年に完成させた。しかし、その後、地元の警察署を建てることになった。

1960 年代、南アフリカのアパルトヘイト政策に基づき、市内の異なる民族のための居住区が作られ、それらは互いに厳しく分離され、現在でもそのような特徴を持つ部分がある。ツェイブラアグテという住宅地は、地元のカプテン・ヘンデリク・ツェイブラにちなんで名づけられた。一方、Krönlein は、この地で活躍した初期のドイツ人宣教師の名前である。

LEG 4: FYKT - FYML

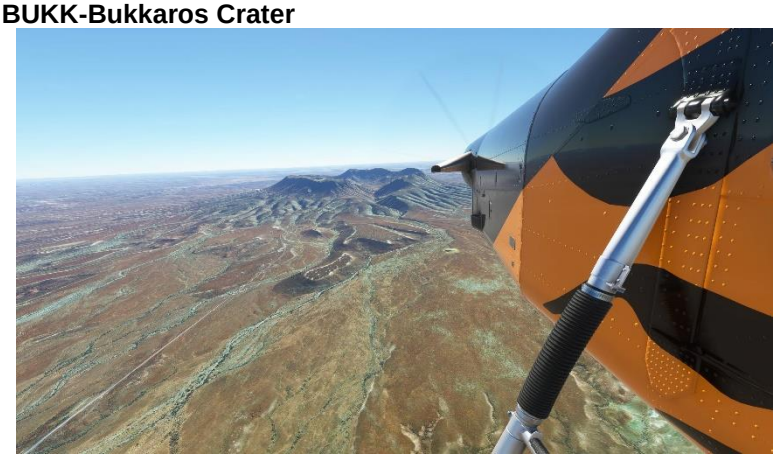
Departure: Keetmanshoop (FYKT)
Destination: Mariental (FYML)
Distance: 135,7 nm

BFIR-Back to Fish River

Distance:	18,4 nm
Dist. from Dept.:	18,4 nm
Dist. to Dest.:	117,3 nm
True Course:	272°
Magnetic Course:	289°

一休みして周りを見渡したら、離陸後真西に飛行して再びフィッシュリバーが見えてくるまで。

BUKK-Bukkaros Crater



Distance:	39,6 nm
Dist. from Dept.:	58,0 nm
Dist. to Dest.:	77,6 nm
True Course:	1°
Magnetic Course:	18°

川に沿って再び北上すると、まもなく平原で唯一の山となるブッカロスのクレーターが見えてくるので、それを目指してください。

この山は、火山の噴火口の外見的特徴をすべて備えているが、火山であったことは一度もない。一般的な岩石よりも少し硬いだけである。この山は、侵食と地殻変動によって形成された。いずれにせよ、キートマンシューパー草原の風景を代表する天然記念物であり、多くの人が訪れ、ハイキングコースも整備されています。

COFL-Confluence of Fish River and Lewer

Distance:	20,3 nm
Dist. from Dept.:	78,4 nm
Dist. to Dest.:	57,3 nm
True Course:	350°
Magnetic Course:	6°

今度は再びフィッシュリバーに沿って進み、リバ川とも呼ばれるルワー川とフィッシュリバーとの合流地点に到達します。合流地点の手前に現れる円錐形の山が印象的だ。

GIBE-Gibeon

Distance:	24,6 nm
Dist. from Dept.:	103,0 nm
Dist. to Dest.:	32,7 nm
True Course:	4°
Magnetic Course:	20°

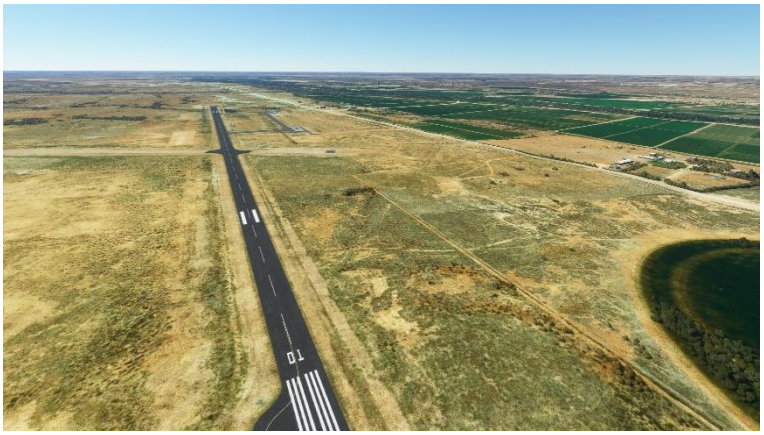
川沿いに進むと、人口約 3,000 人のギベオンという集落に到着します。

昔、ここにギベオン隕石が落ちました。地表に衝突する前に多くの大小の破片に分解され、ギベオン付近の広い散乱場で落下し、これまでに知られている地球上で最大の隕石散乱場を形成した。最初の破片は 1838 年に発見され、46 億年前のものと推定された。合計 26 トンの隕石物質が発見された。一部の作品は、首都ウィントフックの歩行者天国（ポストモール）で公開展示されています。

1863 年頃、岬に住んでいたオランダ人とナマ族の女性の連合から生まれたウィトボイ族がこの地に定住し、コウェシンと名づけた。しかし、ウィトボイ族に従った宣教師ヤコブ・クナウアー（Rheinische Missionsgesellschaft）は、ウィトボイ族の新しい部族の所在地を、エルサレムに近い旧約聖書の意味を持つ地名からギベオンと名づけたのである。

その後、ギベオンは 1908 年まで続いたナマ戦争の起点となり、実際はオルラム戦争と呼ぶべきものであった。ギベオンが再び歴史の表舞台に登場したのは、第一次世界大戦中の 1915 年 4 月、帝国ドイツのシュッツトルーペが南アフリカ軍の優勢な戦力によってここに閉じ込められ、大きな損失を出しながらも包囲網から抜け出して北へ逃れた時である。

FYML-Mariental



Distance:	32,7 nm
Dist. from Dept.:	135,7 nm
Dist. to Dest.:	0,0 nm
True Course:	17°
Magnetic Course:	32°

さらに川をさかのぼり、やがて定期便のない民間飛行場であるマリエンタル飛行場に到着した。ここで幸せな着地点を得てください。

マリエンタル（Mariental）は、ナミビアのハルダップ地方の自治体で、歴史的にはマリエンタール（Marienthal）と呼ばれていた。マリエンタルは 1894 年 12 月 24 日に設立され、その名前は、この地に最初に入植したドイツ人、ヘルマン・ブラント（1856-1925）の妻、マリア・ブラントにちなんでいる。

ポルタ・ヴェストファーリカ出身の農夫ヘルマン・ブラントは、1894 年に妻のアンナ・マリアとともに南アフリカ経由で現在のマリエンタル地区に最初の白人入植者としてやってきて、オルラム岬の族長ヘンドリック・ウィトボイから農場グイガナビスを手に入れました。ギガビスは、ヘルマン・ブラントが妻のファーストネームからマリエンタルと改名した。

1890 年代後半、マリエンタル農場には 15 人のドイツ兵が駐留し、まもなく警察署が設立された。鉄道が開通したことで、人口が増え続け、地元に最初の店や会社が設立された。

1903 年から 1907 年にかけて、現在のマリエンタル周辺で起こったヘレロ族とナマ族の反乱では、ドイツのシュッツトルーペと反乱軍の間で戦闘が繰り返された。

1920 年に教会の礎石が置かれた直後、南アフリカ当局から正式にマリエンタル村に格上げされた。1946 年、町に昇格した。

LEG 5: FYML - FYHM

Departure: Mariental (FYML)

Destination: Maltahoehe 5 Kal Landing Site (FYHM)

Distance: 41,8 nm

HARD-Hardap Dam

Distance:	7,2 nm
Dist. from Dept.:	7,2 nm
Dist. to Dest.:	34,6 nm
True Course:	331°
Magnetic Course:	345°

スタートから間もなく、北西にハーダップダムでせき止められた貯水池が見えてきます。

長さ 860 メートル、高さ 40 メートル近いダムの建設により、フィッシュリバーは長さ 30 キロメートルに堰き止められ、今では 28.7 平方キロメートルの面積が湖として存在していることになる。1962 年に完成した、ナミビアで 2 番目に大きなダムです。この湖は、周辺の農場やマリエンタルに淡水を供給している。このダムは、農業にとって非常に重要な存在です。灌漑エリアができ、より大規模な果物や野菜の栽培が可能になりました。さらに、ハーダップダムは、地域のレクリエーションエリアであり、観光名所でもあるハーダップレクリエーションエリアの中心地でもあります。

長年の干ばつが引き金となり、2020 年 2 月初旬、ハルダップ貯水池は史上最低の水位に達し、満水量はわずか 6%でした。乾季の終わりは見えない。

FISH-Fish

Distance:	7,0 nm
Dist. from Dept.:	14,2 nm
Dist. to Dest.:	27,6 nm
True Course:	303°
Magnetic Course:	317°

貯水池の全長を飛んで北西に向かうと、そこで貯水池に流れ込むフィッシュリバーに再びたどり着きます。地図によっては、ここから先は「Vis」と表記されることもある。

C21-C21

Distance:	19,1 nm
Dist. from Dept.:	33,3 nm
Dist. to Dest.:	8,5 nm
True Course:	310°
Magnetic Course:	324°

再び川沿いを進み、ルート C21 が交差する。

FYHM-Maltahoehe 5 Kal Landing Site

Distance:	8,5 nm
Dist. from Dept.:	41,8 nm
Dist. to Dest.:	0,0 nm
True Course:	31°
Magnetic Course:	45°

川を離れ、右折し、最後の上陸地点である Maltahoehe 5 Kal Landing Site に続く道を進みます。滑走路は道路のすぐ横にある。この旅を終えるために、ここに無事着陸してください。

無事に着地したんですね。おめでとうございます。

この旅を楽しんでいただけたなら、マーケットプレイスのダウンロードコーナーに星をいくつかつけてください。

今後ともよろしくお願いします。Koschi。